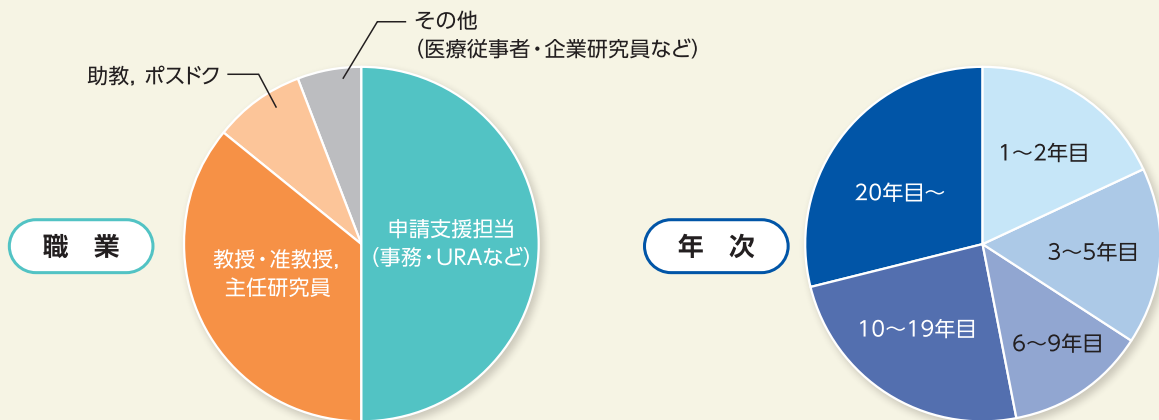


前回の本ウェビナーの様子

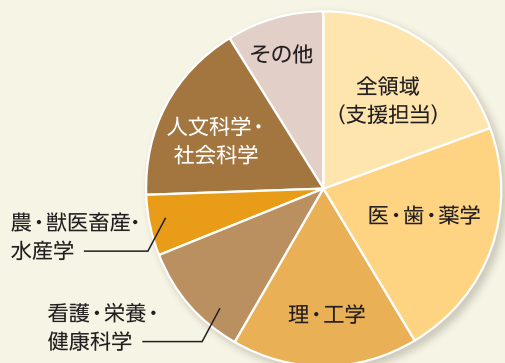
(2020年9月開催, 169名参加)

【科研費獲得“オンライン”セミナーfor2021】
 聴講後アンケートより一部抜粋
 対象：上記セミナー聴講者 (n=149)
 時期：2020年9月
 方法：視聴終了後にWEBサイト上で回答



科研費の申請者もその支援担当者も、
若手からベテランまで、広くご参加いただいております

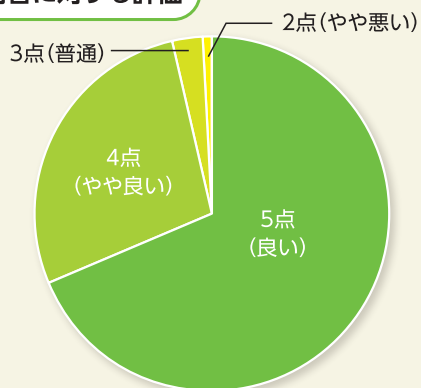
専門分野



自然科学から社会科学, 人文科学まで,
専門分野は問いません

講演内容に対する評価

※1~5点で評価



2017年の初開催以降,
毎年高く評価いただいております

参加者の声

- 児島先生が非常に良かった。説明が非常に具体的かつ明晰で改善点分かりやすい。科研費獲得がうまくいっていない研究者に「ここがダメだ」といった発言ではなく、「内容は良いけれど伝え方をもう少し工夫するともっと良くなる」というポジティブ表現ばかりで意欲がより高まった。
- 児島先生のお話はとても理路整然としていて聞きやすく、科研費支援が慣れない私でもすぐ腑に落ちるものでした。
- 申請書類の各項目の記載ポイントを明確に示していただいたため、非常に分かりやすい説明でした。「良くない例」「良い例」「改善後」が示され、とても参考になりました。

- 事前の質問に対して児島先生に丁寧に回答いただき、疑問点をすっきり解決できた。
 - 実際に児島先生が手がけられた添削のビフォー・アフターを見ながら解説してくださったおかげで、「分かりやすい申請書」とはどういうことか?がはっきり分かりました。先生の専門分野が理系とのことで、文学系の申請書を書くには参考にならないかもと心配していましたが、まったくそのようなことはなく、文系の申請書も紹介してくださったので良かったです。『1万円は高いよ』と同僚が笑っていましたが、ニガテ意識しかなかった申請書作成に向けて今後のモチベーションが少し湧いたので、十分に参加した価値がありました。
- など